

踏鳥沢
結ばれる日
さんが



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



ありがとうございます
ございました…!!



鷺沢さん



P...

お疲れ様でした



お疲れ様でした!!

ありがとうございます
ございます…

STAFF



よく動けて
いました

今日は大きな
ミスもなく

ありがとう…
ござります…



ライブでした

素晴らしい



あでは私は
控室に…

彼にほほえみ
かけられると



ガチャン



いつからだろう



胸がこんなにも



心臓の鼓動が
大きくなって



身体が火照る



苦しくなってしまっ
ようになっただのは



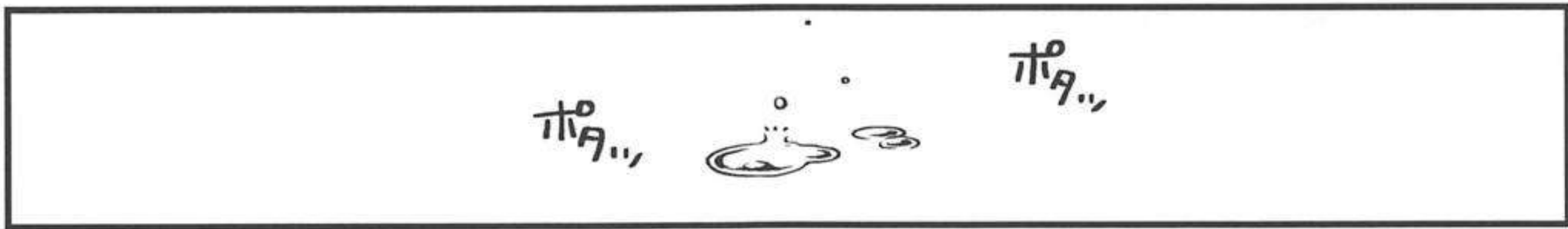
そしてその
火照りを

疼きを

あっ

はっ

一人で鎮める

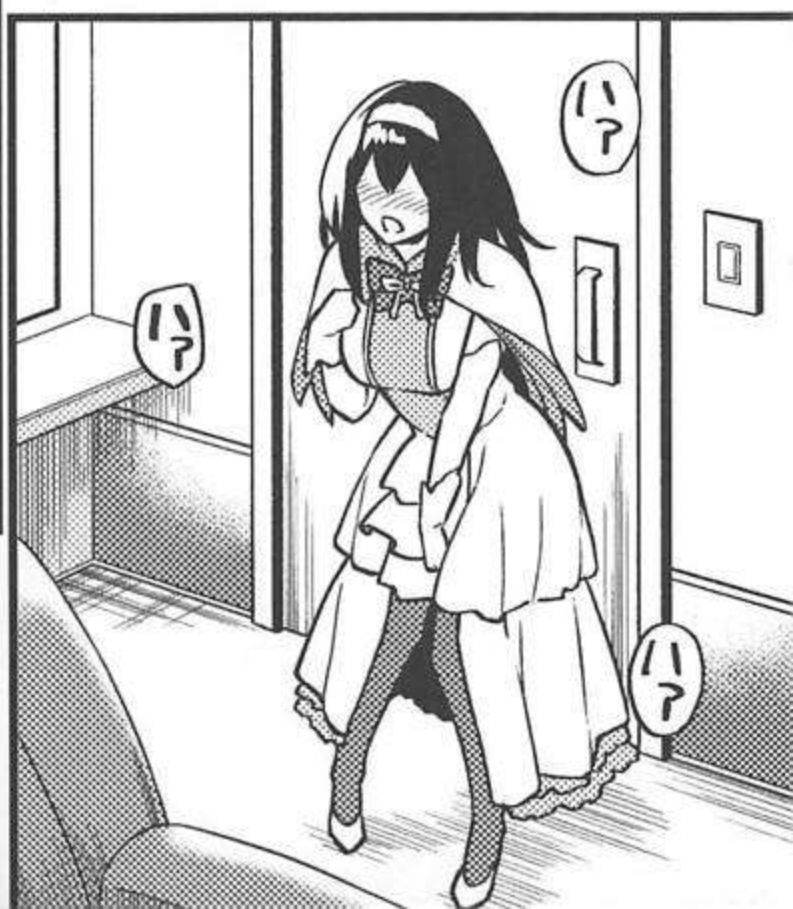


ポタ... ポタ...



我慢できないー

でももう
それだけでは



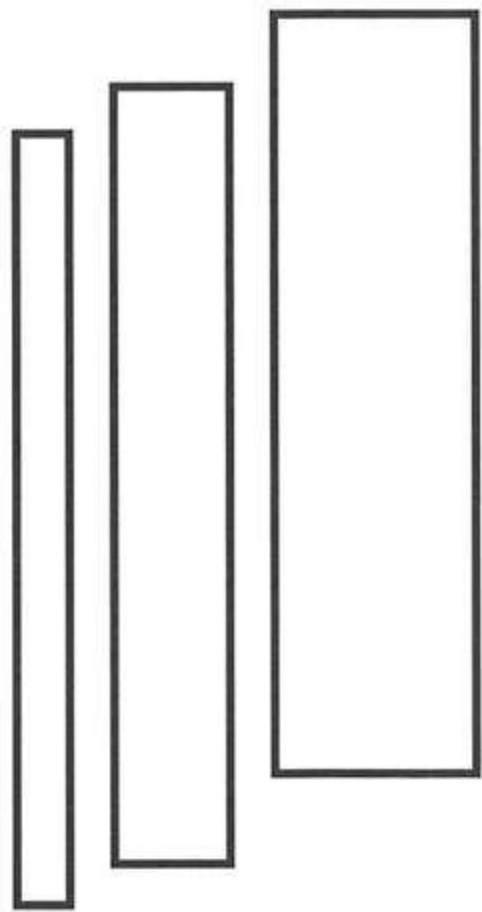
ハイ

ハイ

ハイ



今日は本当に
お疲れ様でした



Pさん…
私…

…



問題なかった
でしょうか？

このまま駅に
送っていくので





さ…
驚沢さん!?

何を…

私…

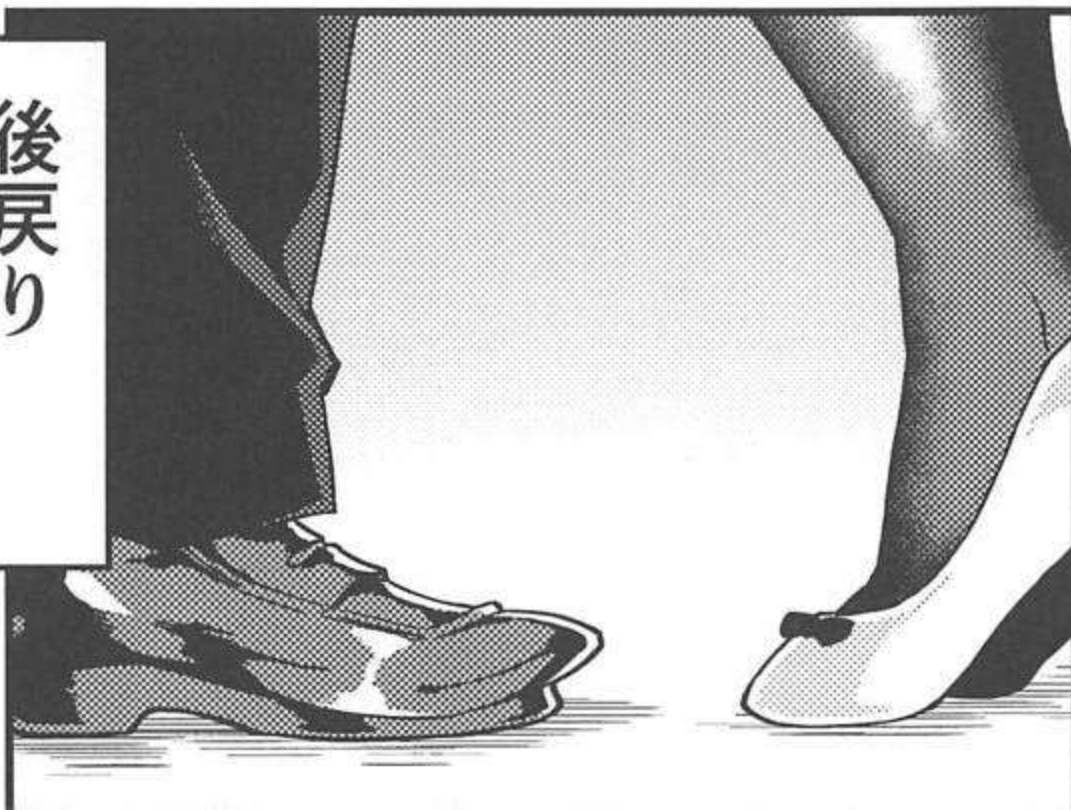
ぐら



まだ…帰りたく
ありません…

あなたと一緒に
いたい…です…!

もう



後戻り
できない





痛い程
伝わってくる

彼の緊張が
戸惑いが

来てしまった

言ってしまった

そしてそれは

私も同じ

手が震える

心臓が張り裂けそう
なくらい痛い

あの…

本当に
私で…

それだけは

言わせては
いけない





否定させる訳
にはいかない

例えあなた
自身にだって

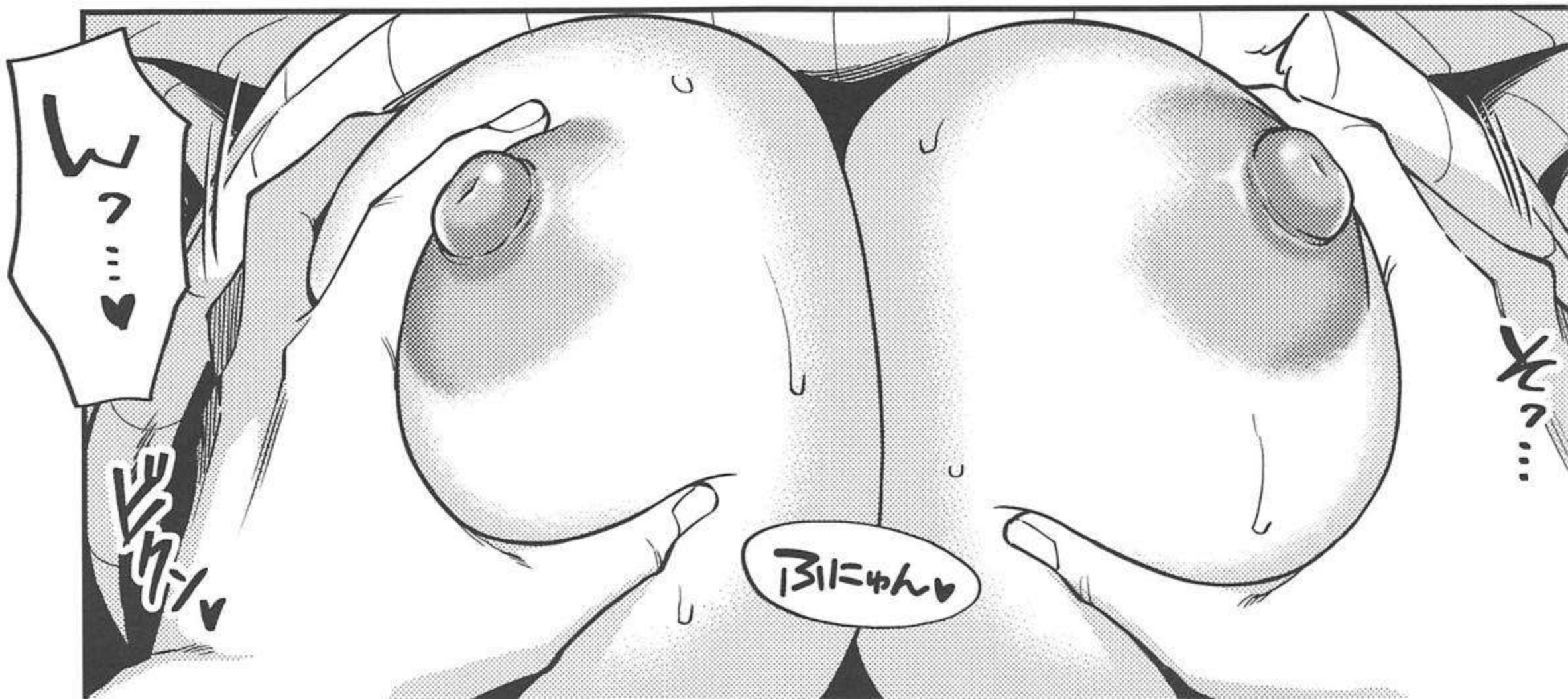
ドサッ



私の中に初めて
生まれた

この感情は

絶対に
本物だから





おっっっ...

おっっっ

ムムムム

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ



おっ

おっ

おっ

おっ

あ

おっ

あ



あたたかい...

自分でする...
のと...こんなにも
違う...



今までにない
くらい敏感で

痛いくらいだ...





見惚れてしまった



以前から所作の
ひとつひとつが

美しいと
思っていた



その彼が

目の前で
服を脱ぐ



私は

ただただ
私は――

その行為の
余りの美しさ

淫美さに――

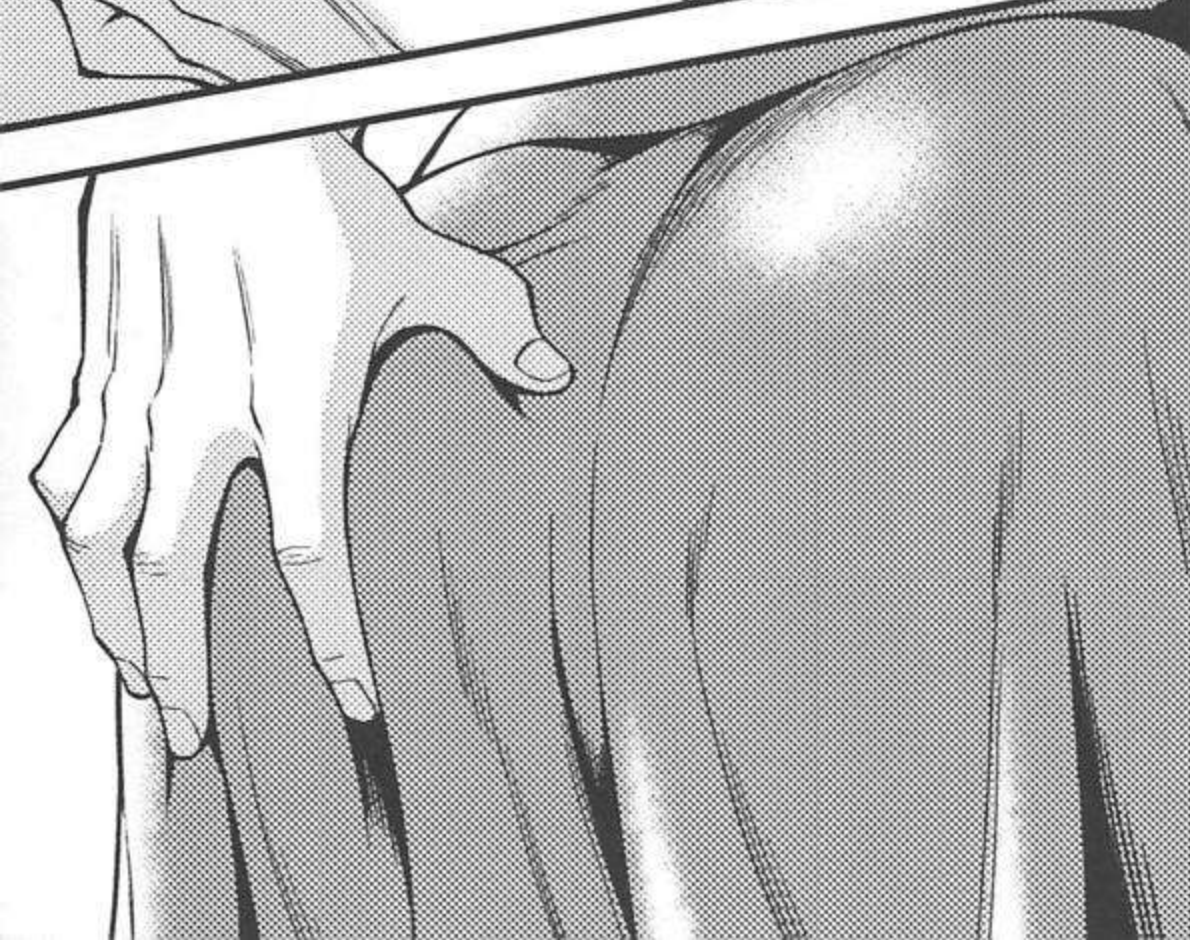


触れたかった



厚い胸板—

鼓動が伝わる—



ドクン

ドクン

ズツ...

ドクン



私をまさぐる
彼の手…



あ…

段々と荒々しく
私を求める…



あ…

あ…



んっ

ちゅっ

ちゅっ

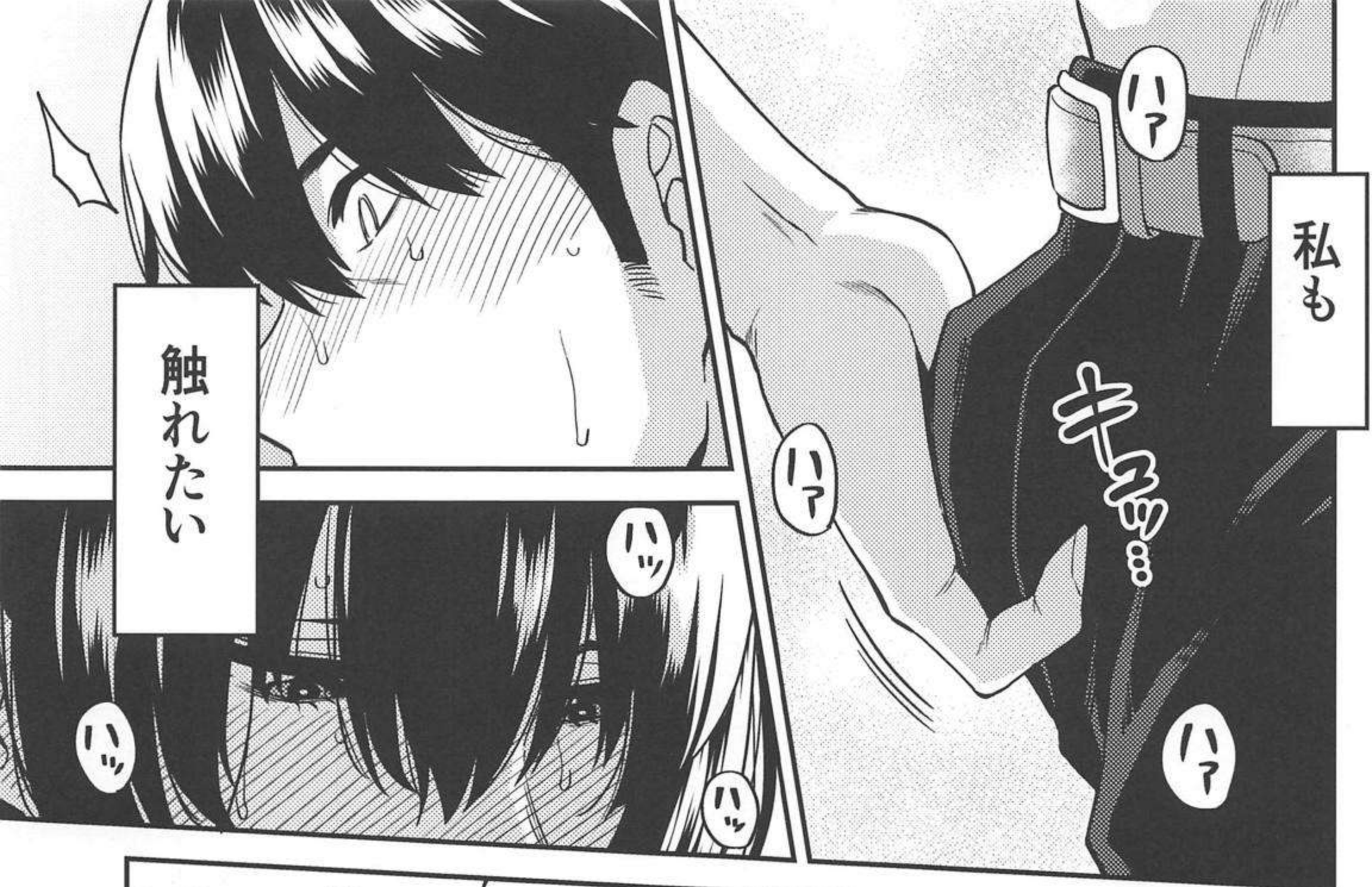
ちゅっ

んっ

んっ

んっ

んっ



触れたい

私も



初めて目にした



男性の...



熱も伝わって
くる…



力強く脈打って
そそり立って



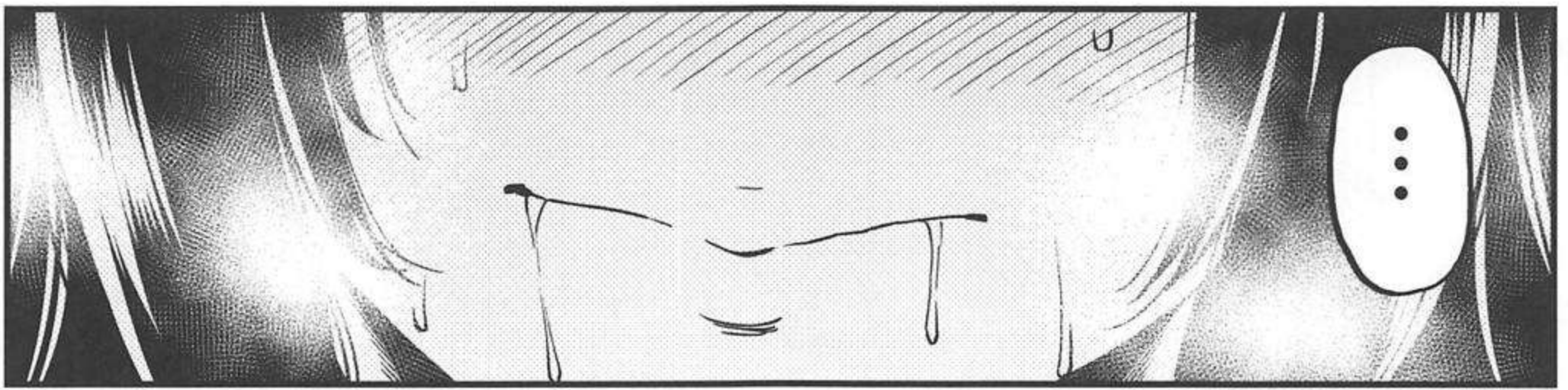
チクッ

チクッ



チクッ

チクッ





鷺沢さん…

こんなタイミングで
言う事ではないかも
しれませんが…



本当に私で



後悔しませんか…？



ギシッ…

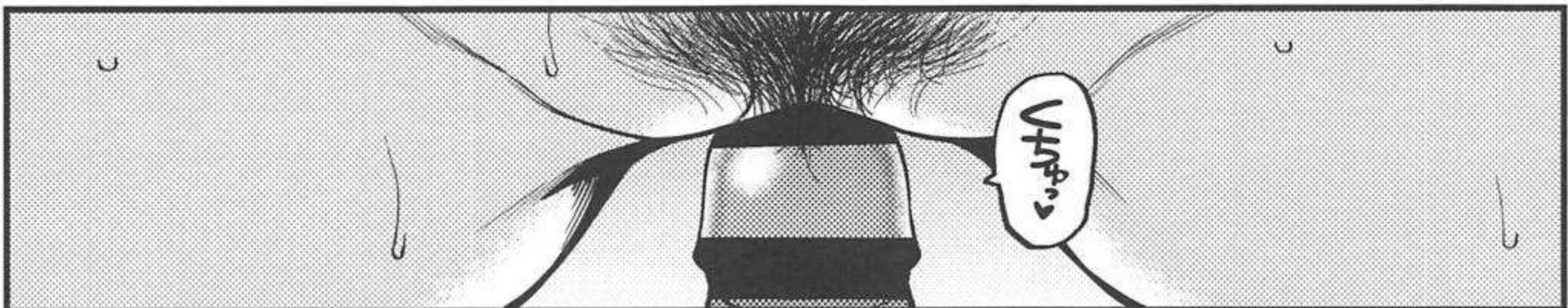


笑顔です



あなたじゃないと...

ダメ...です...



ん...



ん...

クワッ

ん...

はあ
あ...



あ……

かっほ……



奥が

焼けるように
熱く……痛む



これが……
破瓜……

っ……



でも……その
痛み以上に

私の身体に彼を
受け入れられた事が



ただ

嬉しい



大丈夫ですか？

痛みが引くまで

少し休みましょう



彼は本気で

私を気遣って
くれている

だ…大丈夫です

動いて…
ください…

だからこそ

私でちゃんと気持ち
よくなつてほしい



あっ…

フッ
フッ

はうっ♡

ブルン♡



はあっ♡

はあっ♡

はあっ♡



それが...



荒々しい

本気で私を
求めてくれている



嬉しいっ...



初めて見る顔

事務所の子ども
おそらく

誰も見た事
ない顔…

それが
たまらなく

愛おしい



自分の中が

それがこんなに

彼の形に変わって
いくのが分かる

嬉しい事だった
なんて

鷺沢さん…

もじ…

はい

お願いしますっ…♡





[Empty rectangular box]

[Empty rectangular box]

[Empty rectangular box]

あの日

あなたは私に
一冊の本を
くれました

何も書かれて
いない

真っ白な本

あなたと私で

書き綴って
いく物語

きくと

行ってきます

幸せに満ちた
物語——

あとがき

この度はこの本を手にとっていただきありがとうございます。

初めて文香を見たのはツイッターのTLでしたが、あまりに雰囲気は他のアイドル達と違っていたのでコラかと思うくらい一発で惹かれてしまいました。

今回は文芸少女である彼女の雰囲気をうまく出したいくて小説みたいな感じで文香のモノログを進めてみました。いつもと勝手が違って難しかったですが、少しでも文香らしさみたいなものを感じていただければとても嬉しいです。

この本が文香Pの皆さまのお眼鏡にかなうことを願って、ありがとうございました。

庄司二号



FANBOX支援も
よろしくお願いします!

誌名：鷺沢さんが結ばれる日

発刊日：2018年12月31日

著者：庄司二号

連絡先：syouji0328@hotmail.co.jp

サークル名：宇宙船庄司号

印刷所：有限会社ねこのしっぽ様



PRESENTED BY

宇宙船庄司号